

# ■ 指定管理者制度導入施設 最終評価シート ■

## 1 基本情報

公の施設名	相模原市立清新デイサービスセンター
指定管理者名	社会福祉法人智泉会
指定期間	令和4年4月1日～令和7年3月31日
施設設置条例	相模原市立高齢者デイサービスセンター条例
施設の設置目的	在宅の介護を必要とする高齢者に対し、入浴、給食その他のサービスを提供することによって、心身機能の維持向上等を図るとともに、その家族の身体的及び精神的な負担を軽減し、もって高齢者の福祉の増進に關与するため。
施設概要	高齢者が自宅から通い、入浴、食事などの日常生活の世話や機能訓練を受けられる施設 所在地：相模原市中央区清新5-3-1 清新住宅1階 延床面積：425.21㎡（機械室除く） 主な施設：機能訓練室、浴室、食堂、相談室、会議室、地域交流スペース 構造：鉄筋コンクリート造 開所時間：午前8時30分から午後5時まで 休所日：日曜日、土曜日及び12月30日から1月3日まで 定員数：27名
施設所管課	健康福祉局 地域包括ケア推進部 高齢・障害者福祉課

## 2 管理実績

項目（単位）	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用者数合計（人）	5,110	4,650	5,067
うち要支援1（人）	111	119	209
うち要支援2（人）	679	769	985
うち要介護1（人）	908	770	995
うち要介護2（人）	1,860	1,470	1,699
うち要介護3（人）	703	741	567
うち要介護4（人）	479	428	491
うち要介護5（人）	370	353	121
介護保険事業収入（円）	54,813,551	48,263,666	51,550,944

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和4年度は4日間営業を中止（11/25, 28, 29, 30）。

※令和6年度は台風(8/16)、降雪(3/5)2日間営業を中止。

### 3 成果指標の達成度

評価 (5評価)	令和4年度	令和5年度	令和6年度	評価点 (20点満点)	評価点
	C	D	C		3.3

指標1	
指標名 (単位)	利用率 (%)
指標式と指標の説明	年間利用者数 ÷ (1年間の営業日数 × 利用者定員数) ※利用者定員数に対する年間の利用割合

項目 (単位)	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値 (%)	95.0	95.0	95.0
実績値 (%)	74.5	67.3	73.9
達成度 (%)	82.3%	74.4%	81.7%

※制度上、定員制限があるため、実績値100%が最大値になる。実績値100%でも目標値95で割ると達成度は105%になり、評価基準上「A」評価となり、令和元年度以降は実績値100%の場合に「S」評価とするため、1.05を乗じ、達成度が110%になるように調整している。

#### 4 事業の実施状況

評価（5評価）	令和4年度	令和5年度	令和6年度	評価点 (20点満点)	評価点
	A	A	A		15

#### 市が指定する事業

主な事業名	内容等	効果等
(なし)		

#### 企画提案事業

主な事業名	内容等	効果等
お花見	なかなか降車しての散策は難しいので、鹿沼公園、市役所通り、消防署通りの桜並木を車窓から見学。満開～満開を少し過ぎた頃を目安にしている。	数日開催し、利用者計76名が参加 (令和4年度15名、令和6年度61名)
七夕飾り	各人思い思いの願いを短冊に込めて飾る。又、大きな吹き流しを入浴待ちに制作し、書いて、作って・飾っても楽しめました。	各年数日開催し、利用者計211名が参加 (令和4年度110名、令和5年度41名、令和6年度60名)
夏まつり	縁日や夏らしいゲームを取り入れて楽しみました。ゲーム後のアイスクリームが又美味しかった。盆踊りも大盛況。記念写真撮影をしてお持ち帰りいただきました。	各年数日開催し、利用者計296名が参加 (令和4年度99名、令和5年度84名、令和6年度113名)
清新大運動会	昔懐かしい演目(綱引き・缶釣り・輪送り・玉入れ・応援合戦)等を赤白に分かれ、ハチマチ姿も凛々しく我を忘れるくらい真剣に参加。	各年数日開催し、利用者計299名が参加 (令和4年度108名、令和5年度86名、令和6年度105名)
絵手紙制作	ご自分への年賀状を絵手紙で作成。10パターン程の絵柄を用意し、クレヨン・色鉛筆で仕上げ、住所お名前を書ける方には自身で記入いただきました。切手を貼り投函。「届いたよー」等正月明けに皆で報告し合いました。	数日開催し、利用者計154名が参加 (令和4年度60名、令和5年度94名)
クリスマス会	毎年職員による出し物で笑っていただきました。結構練習がハードでしたが、その分利用者さんがとっても喜んでいました。サンタさんから毎年プレゼントを実施しますが、プレゼント選びは毎年悩むところです。	各年数日開催し、利用者計290名が参加 (令和4年度92名、令和5年度89名、令和6年度109名)
節分豆まき	男性職員が鬼に扮し、「福は内・鬼も内」と豆まきを実施しました。その後は鬼退治物語ゲームを実施しました。	各年開催し、利用者計64名が参加 (令和4年度20名、令和5年度24名、令和6年度20名)
桜、あじさい見学	桜やあじさい等の花を見て、心身共に活性化の効果がありました。	各年数日開催し、利用者計67名が参加 (令和4年度49名、令和5年度13名、令和6年度5名)
季節湯	近所の方からいただいた果物等を湯舟に浮かべ、彩り、触感や匂いを楽しみました。とても好評でした。	各年数日開催し、利用者計275名が参加 (令和4年度92名、令和5年69名、令和6年度114名)
バラ鑑賞	色とりどりのバラが歩き疲れた体を癒してくれました。会話が弾み、記念撮影も満足げな笑顔でした。	令和5年度から数日開催し、利用者計35名が参加 (令和5年度20名、令和6年度15名)

初詣	亀が池八幡宮に行ってきました。七福神めぐりもかねて結構な道のりでしたが、皆さんそれぞれの願いを込めて祈願が出来ました。境内の銀杏を踏まないで進むなど、にぎやかな初詣になりました。	令和5年度から数日開催し、利用者計40名が参加 (令和5年度18名、令和6年度22名)
絵馬制作	無病息災を込めて絵馬づくりに挑戦しました。出来上がった絵馬は玄関の清新神社へ奉納いたしました。	令和4年度に実施し、利用者計55名が参加
クリスマスリース作成	厚紙を切り抜き土台を作り、マカロニを用意しました。最後はゴールドスプレーを塗布、リボンやポンポンを飾り付け終了。皆さんそれぞれ個性があり、とても良いものに仕上がりました。	令和6年度に実施し、利用者計88名が参加
消防訓練	避難経路などを利用者と共に確認しました。	令和6年度に実施し、利用者計35名が参加

### 自主事業

主な事業名	内容等	効果等
地域住民との交流	地域住民や老人会の方との交流。日本舞踊・ギター演奏・ハーモニカ合奏・二胡演奏など、地域の方々が訪問され利用者を楽しませてくださいました。曲目をリサーチ後プリントアウトし皆で歌ったり聞いたり。認知症予防に良いですね。また、ご近所との交流の場にもなりました。盛んな交流が出来て良かったと思います。	令和5年度7回の受け入れ、令和6年度では8回の受け入れをし、その他個人のボランティアの受け入れもありました。参加人数計261名 (令和5年度120名、令和6年度141名)
介護等体験等受入【教員免許特例法に基づく介護等体験】	若い人が来所され一緒に過ごすことは、とても張りのある生活になります。若い人は自然と利用者の皆さんとコミュニケーションをとっていて、利用者も自然と目がキラキラして積極的に話しかける方が多くみられました。レクリエーションや、独自のパフォーマンスを披露してくれる学生もあり、目の保養にもなりました。	令和5年度は学生12名、令和6年度は学生21名受入
無料歯科検診	前半は歯科医による講和、後半は歯科検診を実施しました。高齢になるとなかなか歯科医に受診が出来ない中、訪問治療に結びつく利用者もいました。ご本人・ご家族も自宅にて治療や義歯作成ができ、喜んでおられました。	令和5年度に開催。利用者計51名が参加
小学生、園児との交流	令和5年度は清新小学校が総合学習の一環で来所されました。小学生の自己紹介や校歌を聞き、一緒にレクリエーションを楽しみました。	令和5年度は学生32名、令和6年度は園児120名
清新地区老人クラブ連合会芸能大会	毎年清新地区老人連合会芸能大会へご招待いただいております。現利用者の出演もあり、又、ご近所の老人会の方々が参加されており、久しぶりの交流に満足そうでした。最後には何人かの利用者が舞台上がり、踊りに参加され、良い交流の場となりました。	令和5年度、令和6年度に開催し、利用者計38名が参加 (令和5年度17名、令和6年度21名)

## 5 利用者の満足度

評価（5評価）	令和4年度	令和5年度	令和6年度	評価点 (20点満点)	評価点
	<b>B</b>	<b>B</b>	<b>B</b>		<b>10</b>

利用者満足度調査	
調査手法	公益社団法人かながわ福祉サービス振興会に委託した無記名アンケートを期間中に利用実績のある利用者に配布回収。実績値(満足度)はアンケートによる事業所の総合評価点
目標値の基準	平成29年度から令和3年度に実施した5年間の各市立デイサービスセンターにおける利用者満足度調査の実績値の平均

項目（単位）	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値（％）	88.3	88.3	88.3
実績値（％）	87.0	85.5	82.3
達成度（％）	98.5%	96.8%	93.2%

利用者意見の把握に資するその他の取組		
主な取組事項	取組内容	
アンケートBOX	通年	利用者・ご家族・訪問者からの意見を常時募集。玄関に設置。

利用者意見に対する対応	
主な意見	対応内容
レクリエーションについて	レクリエーションについてのアンケートを作成し、利用者の意見を聞き取り入れました。 「午前中暇で何か考えてほしい」という意見もあったため、朝の挨拶時、今日は何がしたいのかご希望を聞くことにしました。また、意見の言えない方もいるため、その日のホール担当者が個別対応することにしました。
入浴の時間について	長く湯に浸かっていたい希望がありました。脳虚血などの危険があり、浸かっている時間等について理解いただくよう丁寧に説明をしました。
カラオケ歌の時間について	利用者にアンケートを実施。結果、ちょうど良いと思われる方がほとんどでした。ただし、「短くてたくさん歌えない」という意見もありましたので、アンケートの結果をふまえ、利用者の皆さんに、カラオケは今までどおりの時間で提供させていただくこと、また、短いと思われる方に対しては、体操やレクリエーション等の提供もあることを説明し、ご理解いただきました。
利用者への説明について	介護度の変更があった場合や担当者会議等の席上等、説明の機会があるごとに説明をして対応しました。その他、朝夕の送迎、連絡帳やお電話等でデイサービスでの様子等をお知らせしました。

6 施設の経営状況

評価 (5評価)	令和4年度	令和5年度	令和6年度	評価点 (20点満点)	評価点
	C	C	C		5

施設の収支概要

(千円)

項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度
収入 (a)	54,916	48,358	51,732
介護報酬等	43,263	39,246	41,757
利用者負担金等	9,984	8,567	9,275
その他の収入	1,669	545	701
支出 (b)	59,390	60,449	57,988
人件費	36,956	38,242	40,424
事業費	9,108	7,906	8,783
事務費	13,326	14,301	8,781
本体事業収支 [(a)-(b)] (c)	-4,474	-12,091	-6,255
自主事業収入 (d)	0	0	0
自主事業支出 (e)	0	0	0
自主事業収支 [(d)-(e)] (f)	0	0	0
事業活動収支 [(c)+(f)] (g)	-4,474	-12,091	-6,255
施設整備等収入 (h)	0	0	0
施設整備等支出 (i)	156	0	429
施設整備等収支 [(h)-(i)] (j)	-156	0	-429
その他収入 (k)	30	30	27
その他支出 (l)	0	0	0
その他収支 [(k)-(l)] (m)	30	30	27
全体収支 [(g)+(j)+(m)]	-4,600	-12,061	-6,656

備考

・令和4年度の事業活動収支の減は利用者減によるもの。  
 ・令和4年度は送迎車購入をしていないため、施設整備等収入支出ともに減。  
 ・令和4年度のその他収入はコロナ対策事業補助金269,500円、指定管理者制度導入施設支援金960,000円を含む。  
 ・令和5年度の事業活動収支差額のマイナス幅の増は利用者率減と介護認定区分変更によるもの。  
 ・令和5年度のその他収入は指定管理者制度導入施設支援金285,000円、物価高騰対策支援金165,000円を含む。  
 ・令和6年度のその他収入は指定管理者制度導入施設支援金360,000円を含む。  
 ・令和6年度の事業活動収支差額のマイナス幅の減は利用者増による収入増及び給食の業務委託がなくなったことに伴う支出減によるもの。  
 ※令和6年度について、各費目で千円未満を四捨五入して表記しているため、各項目の合計及び収支の計算は一致しない。

## 7 管理業務の履行状況

検査項目	確認結果		
	令和4年度	令和5年度	令和6年度
管理業務	適正に実施	適正に実施	適正に実施
危機管理	適正に実施	適正に実施	適正に実施
人員配置・地元活用	適正に実施	適正に実施	適正に実施
現金管理	適正に実施	適正に実施	適正に実施
会計・経理	適正に実施	適正に実施	適正に実施
情報セキュリティ	適正に実施	適正に実施	適正に実施
情報公開・個人情報保護	適正に実施	適正に実施	適正に実施
市への報告事項・事前承認等	適正に実施	適正に実施	適正に実施
加点の有無	無	無	無
主な加点内容			

## 8 指定管理者の自己評価

前期指定期間（平成29～令和3年度）の最終評価で意見のあった中重度の方の受入れについては、特殊入浴しかできない方、余命宣告がされており長く利用できない方、入浴介助が必要な方等、進んで受け入れることが出来ました。

新型コロナウイルス感染症も比較的落ち着いた令和5年からは地域や多世代交流を積極的に実施し、普段はあまりおしゃべりをしないような利用者も多弁になり幸福で楽しそうで、非常に良い時間でした。

「相模原市行財政構造改革プラン」において「民間移管又は廃止」が発表され揺れる3年間でした。結果、市内に多数の民間サービスがあり、利用者の受け入れも可能と廃止が決定されました。当法人が新しく事業所を開設する予定でしたが、当初の計画が頓挫してしまいました。

そのため、ご利用者、ご家族、関係ケアマネージャーの皆様に対して市と当法人で説明会を開催の上、受け入れ先等についてご利用者・ご家族の意向に沿うよう当法人、担当のケアマネージャーで責任をもって調整しました。

介護職員が不足する中でこの何年もの間一人の退職者も出さずサービスを提供出来た事は清新デイの誇りです。何も指示を出さなくとも、職員は自ら利用者を思い動いてくれる。本当に職員は財産でした。「ここは家なんだよ！」と行ってくださる利用者も居ました。これから先、新たなサービスに移行された利用者さんが一日も早く慣れ、ご自分の居場所を見つけて欲しいと願うばかりです。又、職員の新たな門出も見守っていきたいです。床暖房設備はお風呂のタイルまで施されており、これ程設備の整っているサービスは民間にはありません。そんな場所で利用者・職員に恵まれ営業出来た事に感謝・感謝です。本当にありがとうございました。

## 9 所管課意見

・指定期間を通し、利用者の施設での日頃の過ごし方について、家族への情報共有にとどまらず、誕生日カードや事業時の写真等として、利用者自身にとっても形に残るものを渡すことで、安心感や満足感につながる取組が行われていた点を評価する。  
・特に令和4年度は新型コロナウイルス感染症による影響が残る中、中重度の方の受入れについても積極的に実施し、また、新規利用者の獲得にも努めた結果、令和6年度は令和5年度と比較し利用者が400人以上増加するなど、継続して高齢者の福祉の増進を図っていた点を評価する。

## 10 選考委員会意見

・収支については、指定期間3年間とも赤字決算であった。利用者の減少による介護報酬・利用者負担金等の減、人件費、事業費、事務費の削減が厳しい中ではあるものの、適正な経営状況とは言えない。  
・施設の廃止が決まっている状況下ではあったが、令和4～6年度の成果指標の達成度は80%前後であり、目標値に近づけるための取組が十分に行えなかったと考えられる。  
・10万曲配信されているカラオケの設置や、誰もが活躍できるよう工夫した事業の開催等、複数人が参加する事業内容においても、利用者の一人ひとりが達成感を得ながら楽しめる事業展開が行われた点を評価する。  
・介護等体験等受入は、子どもたちにとっても当施設のコミュニティを知る機会でもあり、世代間交流により相互理解を深め、地域共生社会の実現につながる点を評価する。また、学生による発表もあった等、主体的に学生が関わる機会を創出した点も評価できる。  
・地域住民や小学生との交流などを通じて、利用者が楽しく過ごせるようにするだけでなく、地域交流を積極的に図ることで地域の資源として開かれた施設運営をした点を評価する。地域住民や多世代交流に関する事業展開は、市立施設として大切な取組である。  
・日頃から職員間で密なコミュニケーションが図られ、効率的な運営により残業時間の削減や休暇を取得しやすい環境づくりが進められていた。その結果、働きやすい体制が整い、職員の離職率の低さとして表れたと窺える。

### 総合評価（自動判定）

C

(48/100)

